

# Microbial ecology

in hydrocarbon-contaminated coastal environments

by Prof. Robert Duran

from Université de Pau et des Pays de l'Adour, France

2017年10月 2日(月), 3:00-4:00 pm

高知大学 物部キャンパス, 教室5-1

台風の際は中止

**要約** 石油の微生物分解は好気と嫌気それぞれよく研究されているが、好気嫌気両方がおこる海洋環境での研究はほとんどない。調べた結果、

- i) 好気と嫌気の繰り返しは微生物の種類・組成に影響を与え、
- ii) 同じ分解能をもつ異なる微生物が“余分に”共存し、
- iii) 嫌気後の好気時に石油が分解されやすい

ことが分かった。これらの情報を、環境浄化に役立たせたい。

微生物による石油分解についてお話されます。自身でおこなう他の研究や、大学でおこなわれている研究(化学・エネルギー関連)や保有する水産資源についてもお話されます。学生さんは外国の先生の講義が聞ける良い機会になると思います(少し詳しいabstractはKULASに添付)。対象は大学一年生以上。ご興味のある皆様、是非ご参集頂けましたら幸いです (by 農林海洋学部 寺本真紀, 088-880-2240, ext. 32413)。

物部キャンパスマップ

